



2024-25年度
国際ロータリー会長
ステファニーA・アーチック
第2600地区ガバナー 白鳥敬日瑚

国際ロータリー第2600地区 上田六文銭 ロータリークラブ Rokumonsen Rotary Club

【事務局】〒386-0025 長野県上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル3F
TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002 <http://www6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/>
《例会日》毎週火曜日 12:30~13:30 《例会場》上田東急REIホテル 2F 《創立》1997年2月18日

●会長 吉田 穰 ●幹事 生川秀樹 ●出席・会報・ニコBOX委員長 宮原 宏一 ●副委員長 齊藤 仁 ●委員 田中 栄一 / 町田 文徳

例会日誌

- 司 会 杉山 裕君
- 開会点鐘 吉田 穰君
- R ソング 「それでこそロータリー」
- ゲ ス ト
上田市多文化共生推進協会
AMUコーディネーター 西川衣里子様
- ラッキー賞
提供者 西澤尚夫君 「富山土産」
水野泰雄君 合原亮一君



会長挨拶

吉田 穰君

皆さんこんにちは、12月に入り会長の任期もようやく折り返し地点まで漕ぎつけましたが、そろそろネタ切れです、悩んでいます。

そんな中、先日通勤中の車のラジオで12月5日は国際ボランティア・デーという放送がありました。今日はその国際ボランティア・デーについて少し調べた内容についてお話させていただきたいと思います。

国際ボランティア・デーは結構最近で、1985年12月の国連総会で制定されました。目的はボランティア活動の意義を再認識し、社会全体でその活動を支援するための重要な役割として位置づけているそうです。

ボランティア活動には、公共性・自発性・先駆性という基本理念があり、公共性はボランティア活動が社会全体の利益を考え、地域や国のために奉仕することを意味します。自発性はボランティアが自らの意思で参加し、他社のために何かをし

たいという気持ちから生まれる行動です。そして先駆性はボランティアが新たな取り組みや解決策を模索し、社会の課題に対し積極的にアプローチする姿勢を表しています。

これらの理念はボランティア活動が単なる善意の行為ではなく、社会の発展に寄与する重要な要素であることを表しています。

日本においては1995年の阪神・淡路大震災がボランティア活動の重要性を再認識させるきっかけとなりました。この震災では多くのボランティアが被災地に駆けつけ、様々な支援活動を行いました。この経験から、日本社会におけるボランティアの位置づけが変わり、ボランティア活動が日常的に行われるようになったと言われています。その後の東日本大震災や今年1月に発生した能登の大地震の際もたくさんのボランティアが現地に赴き様々な支援活動を展開しました。(能登については現在も支援が続いています)

制度や仕組みも多様化が進み、現地に赴き直接支援をする人に対してはボランティア 休暇や助成金制度が設けられました。間接的支援に対しては募金活動以外にクラウドファンディングやふるさと納税などを利用した資金援助という選択肢も増え、より多くの人が参加しやすい環境が整いつつあります。

この国際ボランティア・デーを機に、自分自身がどのようなボランティア活動に参加できるのかを考え、行動に移して行きたいと改めて感じました。

大きな震災や洪水等は無いかを祈るばかりですが、自分がいつどこでそういった事態に遭遇するかは誰にもわかりません。実際に私も東日本大震災の時は沢山の支援をいただきました。また、ボランティアは助け合いの精神とも言われています。



この度の国際ボランティア・デーを機に、私も有事の際は身体が動くうちは現地支援をしたいと考えるようになりました。その時、行けるかどうかは分かりませんが、私の中では一歩前進ならぬ成長です。

幹事報告



生川 秀樹君

IM・会員セミナーについて次年度当クラブホストとなりますので大勢のご参加をお願いします。

出席・会報・ニコBOX報告



町田 文徳君

	ベース	欠席	メイク	出席率
本日	19	4	0	78.95%
前々回	15	9	5	73.33%

- 吉田 穰君 AMU 西川様本日は六文銭 RC へようこそ。卓話楽しみにしています。よろしくお願いします。
 - 生川秀樹君 風邪を引いて声が出づらいです。皆様に移さないように気を付けます。
 - 杉山 裕君 西川様今日はよろしくお願いします。
 - 松澤一志君 西川様本日はご苦労様でございます。お話し楽しみにしております。
 - 清水一典君 西川衣里子様本日は宜しくお願い致します。
 - 宮原宏一君 AMU コーディネーター西川様よろしくお願いします。
 - 水野泰雄君 今日は冬晴れ！AMU 西川さんようこそ。今日はよろしくお願いします。
 - 戸堀真澄君 西川さん上田六文銭 RC へようこそ。本日はお話し楽しみにしています。
- 肥田野秀知君 笠原 一洋君 山崎 芳雄君
西澤 尚夫君 中澤 信敏君 合原 亮一君

ニコニコ BOX 喜投額	12/10	17,000 円
今年度累計	265,000 円	44.1% (予算目標 60 万)

ゲストスピーチ



上田市多文化共生推進協会
AMU コーディネーター

西川衣里子様

「世界を旅して、住んでみた。」

～20代の頃、私は世界中旅をした～
自己紹介:西川 衣里子
共立女子大学文芸学部 文学専攻 日本文学学士
富士電機 EIC 勤務を経てネパールの大学へ留学

AMU コーディネーター・日本語教師

【大学生生活】 ボート部 360日合宿生活…
軍隊みたいな生活でしたが青春そのものでした。

【訪れた国 14か国】

アメリカ・ラオス・タイ・中国(チベット)
ロシア・インド・ネパール・ウズベキスタン・カザフスタン・デンマーク・スウェーデン・ノルウェー・ドイツ

【世界に興味を持ったきっかけ】

9歳の時、母の仕事の都合で2週間アメリカ ロサンゼルスに滞在。

【ネパールに住んでみる。】ネパールへ留学

若者が好きそうなアメリカ、ドイツやデンマーク、ヨーロッパを旅するものの、全くといっていいほど、感動はしませんでした。しかし、出会いは偶然にも大学の時に訪れました。ボート部で、ボートを漕いでいましたが、高校の友達が千葉大学に通っていて、その大学の国費留学生のネパール人「ウダヤ」と出会ったのです。そこから、なんとなく、ネパール語を勉強し、卒業旅行でネパールに行きました。今まで、色々な国を旅してきましたが、ネパールの空港を降り立ったとたん、「これだ！！」私が求めていた感覚・匂い、空気、景色。生きていてよかった！！と魂が響いたので。そんな刺激を受け、帰国した私は、会社員へ。その後「そうだ ネパールへいこう！」と、退職をし、とりあえず、ネパールの大学へ留学しよう！と思い立ちました。当時ネパールでは冷蔵庫がない、お湯がでない、シャワーがある家はほとんどない、洗濯機もありませんでした。ネパールで生活していて、思ったこと、全部、時間がゆっくり流れいくことです。現代は情報社会で、みんなとにかく忙しいです。でも、ネパールでは、ゆっくりとした時間が流れていきます。

ネパール人はよくこの言葉を使います。

ビスターライ。『ゆっくり=बिस्तारै』

人生で悩むことがあれば「ビスターライ」慌てることは、ない。ゆっくり考えて、進もう。いや、進まなくてもいいじゃない。

足踏みでもいいじゃない。ゆっくり考えよう。

【サンスクリット語 グルジとの出会い】

『有形の財産「車や家」は何者かによって壊される。しかし、無形の財産「知識」は誰によっても破壊されることがない。』

AMUの活動もどうぞ宜しくお願い致します。

12月20日例会予定

家族忘年夜間例会 会場 アランフェス
12/24・31・1/7 休会です。